まちづくり・
コミュニティ

町会・自治会

防犯・防災・
みまもり

こども

教育

シニアライフ

健康

スポーツ

芸術・文化・
趣味

環境

ふくしと
サポートNPO・
ボランティア

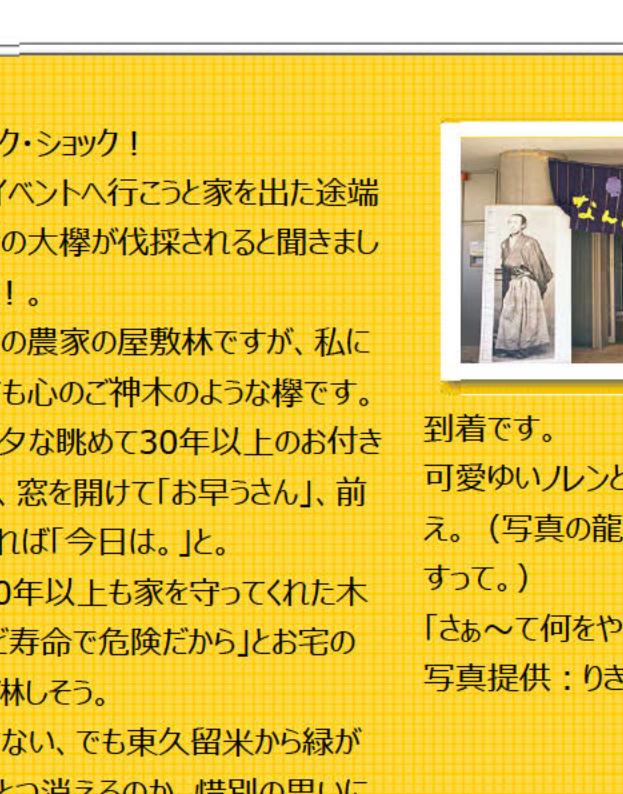
国際交流

男女共同参画

農業・商工業

ホーム > 市民レポーター > ひばりヶ丘・なんぶ横丁へ行って来たぜよー！

ひばりヶ丘・なんぶ横丁へ行って来たぜよー！



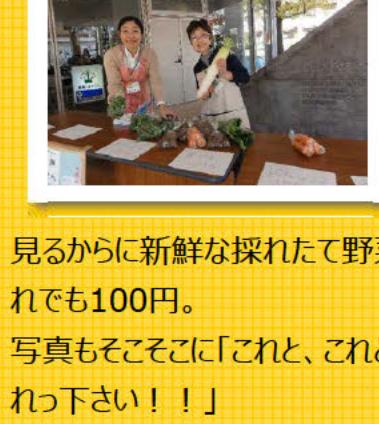
晚秋の11月28日、『ひばりヶ丘・なんぶ横丁』への観覧を実現いたしました！！

某日「なんぶ横丁を開催する」と小耳に挿んだ春ちゃん。『横丁』ノストラルジックで暖かなその響きが気になります。好奇心の強いのが江戸っ子の常、「あたしや久留米の江戸っ子でエ！」とばかり馳せ参じたのは南部地域センターです。

春ちゃん



到着です。
可愛らしいルンと龍馬さまのお出迎え。(写真の龍馬さまは実物大ですって。)
「さあへて何をやってるかなあ？」
写真提供：りきムーナ



地域センターのロビーが大変身。
「月影を落とす池、築地の木々は落葉前の華を競い、池の端には麗人」。
おお佳き哉、佳き哉。

ショック・ショック！

このイベントへ行こうと家を出た途端近所の大樺が伐採されると聞きました！！。

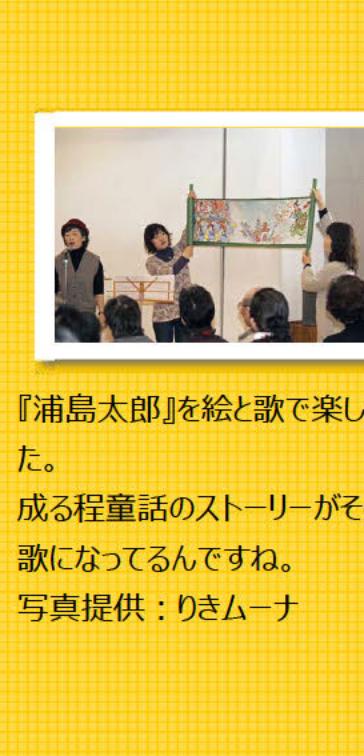
近所の農家の屋敷林ですが、私にとっても心の神木のような樺です。朝な夕な眺めて30年以上のお付き合い、窓を開けて「お早うさん」、前を通れば「今日は。」と。
「200年以上も家を守ってくれた木だけ寿命で危険だから」とお宅の方も淋しそう。

仕方ない、でも東久留米から緑が又ひとつ消えるのか。惜別の思いに胸が痛い。
よし！横丁で気分転換して来ようつと。



これらの「今日のお花」は、全てご近所からの差し入れです。

ってことは、横丁のまちの風景のジオラマってことにもなるのかも…。

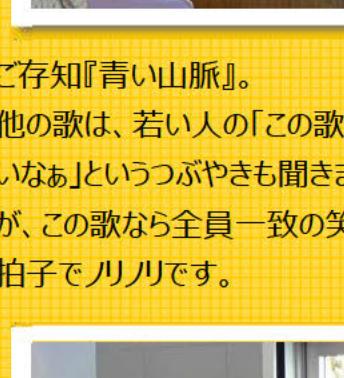


表では地場産野菜の販売が始まりました。

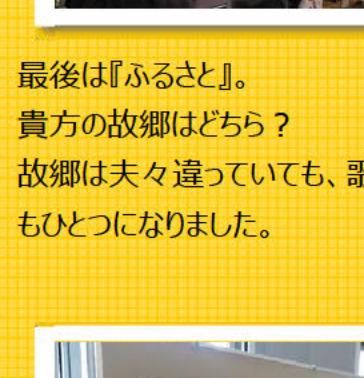
写真提供：りきムーナ



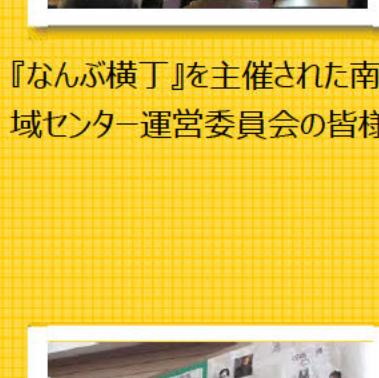
見るからに新鮮な採れたて野菜がどれでも100円。
写真もそこそこに「これと、これこれっ下さい！！」
目の色が変わった春ちゃんでした。



『唱歌でつづる大正・昭和』の受付です。
「いらっしゃいませ。」「どうも、どうも。」と笑顔と笑顔が行き交います。
「ほー何だか楽しそう～。ほんじゃ行くぜよー。LET'S GO!!」



満員御礼状態の会場に溢れる歌声♪
今日のテーマは教科書から消えた唱歌。「たき火」「赤とんぼ」「荒城の月」などの名曲が消えてたなんてビックリ。
なぜ～？



司会の雨宮さんです。
軽妙にエピソードを交え、こんな笑顔で我々を歌の遊園地へと案内してくれました。
♪十五でねえやは嫁に行き～♪
名曲赤とんぼの三番です。「私はこれで首になりました…」というCMがありましたが正にそれ。日本の法律で十五歳の婚姻は認められてません（怒）by文部省って訳で追放。とほほ…。
写真提供：りきムーナ



ご存知『青い山脉』。
他の歌は、若い人の「この歌知らな
いなあ」というつぶやきも聞きました
が、この歌なら全員一致の笑顔・手
拍子でノリノリです。



最後は『ふるさと』。
貴方の故郷はどちら？
故郷は夫々違っていても、歌声も心
もひとつになりました。



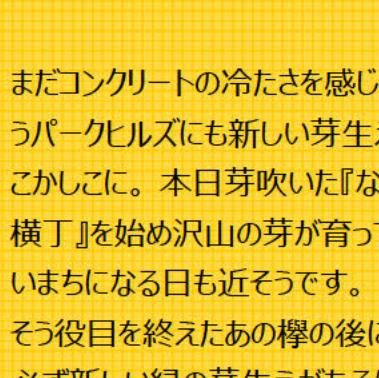
「ゼ-レ」合唱団の歌う『すみれの花の咲く頃』に聞き入る我ら。
写真提供：りきムーナ



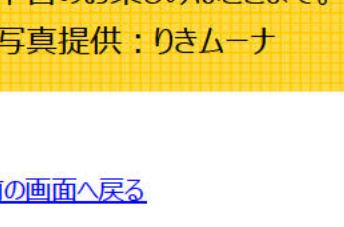
お着物姿の加藤さんとダンディな力
久さんからご挨拶の一言。



こんな写真でごめんなさい。
切り絵コーナーは誰もが魅入る素敵
な作品の数々でしたのに。実物を
見るに限ります。市内のイベントで
時々展示されてますので、是非是非
ご覧ください。



「エヘン顔」。
坂本龍馬の展示コーナーを覗いてみ
ました。
『これなら読める：龍馬からの手紙』
からの抜粋によると、勝海舟に認め
られ有頂天になっている自分をエヘ
ン顔と称してゐるんです。龍馬の魅力
にハマリマシタ！
そしてお龍さんは美人でした！



午後の部までの時間は外周の探
検です。
本日の会場『南部地域センター』で
す。ひばりヶ丘団地の中にあります。



ひばりヶ丘団地？
いや、団地の建替えが進み周囲は
皆新しい建物になり名称も『パーク
ヒルズ』と変わりました。
友達も引越しっちゃったしどっかの
新しい町並みはツンと澄ましてるよう
で少し淋しいです。



まだコンクリートの冷たさを感じてしま
うパークヒルズにも新しい芽生えがそ
こかしに。本日芽吹いた『なんぶ
横丁』を始め沢山の芽が育って楽し
いまちになる日も近そうです。
そう役目を終えたあの樺の後にだって
必ず新しい緑の芽生えがあるはず。
私たちに望む心さえあれば、人の輪
だって自然だつて再生できると元気を
もらえたイベントでした。
ビバ、人情と緑の溢れるまち東久留
米！

幕末の動乱期を一心不乱に歩き、
時の船に乗って行ってしまった坂本
龍馬の人気で会場一杯の人達は、
歴史のロマンに耳を傾けていました。
講演の内容はくるくるの市民記者の
目のコーナーに別途ありますのでお
読みください。

帰り道通ったパークヒルズにできた新
しい公園の紅葉が見事でした。

本日の講演会、テーマは『龍馬が
ゆく』と司馬遼太郎。
講師は浅羽芳久氏です。
写真提供：りきムーナ

本日のお楽しみはここまで。
写真提供：りきムーナ

まだコンクリートの冷たさを感じてしま
うパークヒルズにも新しい芽生えがそ
こかしに。本日芽吹いた『なんぶ
横丁』を始め沢山の芽が育って楽し
いまちになる日も近そうです。
そう役目を終えたあの樺の後にだって
必ず新しい緑の芽生えがあるはず。
私たちに望む心さえあれば、人の輪
だって自然だつて再生できると元気を
もらえたイベントでした。
ビバ、人情と緑の溢れるまち東久留
米！